

分野：②生態系・生物多様性

## 「森の再生地の5年後を豊かにするために」

環境アドバイザー

足立 圭子

対象 おおたかの森トラスト・こどもエコクラブ（28人）

所要時間



4時間

場所 所沢市北岩岡 森の再生地

実施時期

令和2年9月20日

## 概要

雑木林の生態系を豊かにする体験を通して、野生の生きものの大切さや生物の多様性を学び、皆で力を合わせ自然との共生を学びます。

プログラムの  
ねらい

森の再生地は、13年前は産業廃棄物処理場だったが、市民が買い取り自然を再生している。森の再生地の5年後の森を豊かにするためにはどのように自然を再生していけるか、どうしたらもっと豊かな場所になるのか考え話し合い、生きものが繋がっていることに気づく。

## プログラムの内容

## 1 カブト虫の虫元気づくり（80分）

ボロボロになった椎茸のホダ木を積みあげてカブトムシが産卵してくれることを願う

## 2 大きな石を動かす方法（30分）

大きな大谷石を竹とロープを使い友達と協力して移動する。声を掛け合って怪我をしないように気持ちを集中する。

## 3 森の散策路に杭打ち（50分）

杭を支える人とカケヤを使う人がお互いに注意して怪我がないようにする。



## 受講者の反応

午前中は小雨の中の活動でしたが、カブトムシのお母さんになったつもりで、たくさんのボロボロのホダ木を一輪車に乗せて運んだのは楽しかった。

大きな石はとても重たく大変でしたが、皆の力で移動できたのはすごかったです。

最初は怖かったのですが、きちんと教えてもらったので、初めてでしたがカケヤを使って上手に杭が打てるようになりました。